

新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金の支給決定状況

鹿児島労働局

雇用調整助成金の支給申請件数・支給決定件数（令和4年7月20日現在（速報値））

支給申請件数（①） 49,953件

支給決定件数（②） 49,459件

直近3ヶ月間（令和4年4月21日から7月20日まで）の申請の動き

業 種	4/21～5/20の申請件数 (構成比)	5/21～6/20の申請件数 (構成比)	6/21～7/20の申請件数 (構成比)	R4.7.20時点の累計 (構成比)
農 業 ・ 漁 業	18件 (1.1%)	13件 (0.9%)	7件 (0.6%)	471件 (0.9%)
建 設 業	62件 (3.9%)	77件 (5.5%)	76件 (6.9%)	2,022件 (4.0%)
製 造 業	148件 (9.3%)	146件 (10.5%)	128件 (11.6%)	6,507件 (13.0%)
道路旅客運送業	78件 (4.9%)	64件 (4.6%)	42件 (3.8%)	2,289件 (4.6%)
卸 売 業	50件 (3.1%)	58件 (4.2%)	50件 (4.5%)	1,863件 (3.7%)
小 売 業	187件 (11.8%)	154件 (11.1%)	103件 (9.3%)	5,555件 (11.1%)
宿 泊 業	91件 (5.7%)	97件 (7.0%)	88件 (8.0%)	3,647件 (7.3%)
飲 食 業	527件 (33.2%)	394件 (28.3%)	302件 (27.3%)	13,661件 (27.3%)
サービ業	108件 (6.8%)	108件 (7.8%)	71件 (6.4%)	3,545件 (7.1%)
娯 楽 業	44件 (2.8%)	41件 (2.9%)	24件 (2.2%)	1,353件 (2.7%)
そ の 他	275件 (17.3%)	239件 (17.2%)	214件 (19.4%)	9,040件 (18.1%)
計	1,588件	1,391件	1,105件	49,953件

※業種は日本標準産業分類による

新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響

新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響については「解雇等見込み労働者数」として労働局及びハローワークに寄せられた相談・報告を基に集計しております。

集計を始めた令和2年2月1日からの累計として、毎週火曜日14時に前週の金曜日時点までに各ハローワークで把握した「解雇等見込み労働者数」を、厚生労働省のホームページにおいて発表しています。

ハローワークでは事業所から解雇・雇い止めなどにより離職した方々を支援するために、当該離職者の雇い入れを希望する事業主に積極的に紹介します。

また、住居・生活等に関する相談も、専門相談アドバイザーが、就職、住居・生活まで、自治体の担当者とも連携しつつ一体的に支援を行います。

《参 考》

		4/16~5/20	5/21~6/24	6/25~7/22	7月22日時点の 累計
○解雇等見込み 労働者数	鹿児島県	47人	60人	22人	2,076人
	全 国	1,334人	1,043人	954人	134,730人
○解雇等見込み労 働者数のうち非正 規雇用労働者数	鹿児島県	20人	16人	6人	784人
	全 国	464人	325人	312人	61,155人

※ 非正規雇用労働者（パート・アルバイト、派遣社員、嘱託等）の解雇等見込み者数は、令和2年5月25日より把握開始しており、解雇等見込労働者総数の内訳になっているものではないことに留意が必要。